



▲囲炉裏で料理

小宮は「Iターン銀座」と呼ばれる地域もあるよう、村外からの移住者が多いところ。さらに飯館に住みたいという人が増えてくれれば、というのもねらいのひとつです。

豊かさのもてなし

飯館への移住を予定している人や、農家暮らしにあこがれをもつ人が参加しました。

桜の丘をつくろう

小宮字中屋敷地内の見晴らしの良い小高い山の上に、参加者が記念植樹をしました。野手上山も

見える素晴らしい場所です。植えたのはオオヤマザクラ。「桜が咲く時期に、またみんなでお花見ができる

日本再発見塾
in
いいたて2009



▲「炭すご」を編む参加者

小宮コース

あなたの田舎を作つてみませんか？

小宮は「Iターン銀座」と呼ばれる地域もあるよう、村外からの移住者が多いところ。さらに飯館に住みたいという人が増えてくれれば、というのもねらいのひとつです。

理で歓迎会。参加者は、安全安心な本当の豊かさを実感していました。

「歓迎会となればやはりお刺身を」と考へがちですが、今回の体験では飯館ならではの田舎料理にこだわったところ、都会からの参加者は、このメニューに大変満足していました。

そしてお酒もまた楽しみのひとつ。宴は夜更けまで続きました。

Iターン者が語る
飯館の魅力とは

Iターン者との交流では、村の人が気づかない「飯館村の魅力」が語られました。「美しい自然の中で、季節を感じながら生きていく。冬が寒い分、春の素晴らしさがわかる」「都会では希薄になってしまった人と人のつながり

が残っているのがうれしい」と語り合いました。都会生まれで自分がない人にとつては、今日から飯館がふるさとです。



1. 田舎料理に舌鼓 2. 宝財踊りを披露 3. Iターン者の懇談

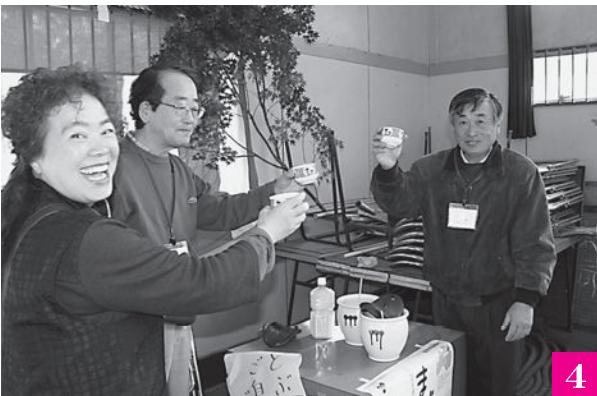
いいたて過ごす、とっておきの時間 まごいな休日



10/31

5

11/1



4. どぶろくを賞味 5. 調理後にほっと一息 6. 佐須虎捕太鼓で歓迎



5



▲佐須公民館庭で行った記念植樹「佐須はみんなのふるさと。いつでも佐須に帰っておいで」



▲オオヤマザクラの記念植樹後に「また桜が咲いたらお会いしましょう」

までの休日 ~いいじてで過ごす、とておきの時間~

主催▶まいでいライフ推進事業実行委員会・飯館村・小宮行政区・佐須行政区

協力▶日本再発見塾

～この事業は、福島県電源地域振興・原子力等立地地域支援事業の助成を受けて実施しました～

野菜オーレクションでは
までいに育てた品評会出
品が安く手に入る(?)
と会場は大盛り上がり。
ぜひ、リピーターになつ
てほしいと、今回新たに

農產物の リピート率



◆野菜オークション「大根 500 円！？」



い」と、今後の取組みに意欲を見せていました。

佐須農業祭

た人も）。体験で打った蕎麦も大好評でした。

麦も大好評でした。

参加者の声

「山から見える風景がとてもすばらしくて、ずっと眺めていたい、下山するのがもったいないと思いました」

「過疎の村と聞いていたので、もっと静かに暮らしているイメージがあったけれど、みなさんはとても元気で笑い声が響いていました」

山歩きが好きな3組の夫婦と、東京から職場の仲間と参加した11人の参加者が、思わず顔を見合わせてしまった歓迎のあいさつ。



▲蕎麦打ちの理念と実践を学びました

じめは恐る恐るだつた参加者も、達人からコツを教わりながら、だんだん活き活きとしてきました。

こだわりの里で
→ こだわ

四三